

改正FIT法おまかせプラン

● **基本メニュー** 保守点検ガイドラインに準拠し、エクソルの定める項目による点検、レポート作成

● **オプション** 遠隔監視、年次レポート作成、駆付けサポート、巡回、モジュール洗浄、除草 ※プランによってオプションメニューは異なる。

住宅プラン (戸建住宅・10kW未満)	基本メニュー [年平均 7,200円]							
設置年数(年)	1	2	3	4	5	9	10	10年間合計
費用(円)	18,000	0	0	0	27,000	27,000	0	72,000

低圧プラン (野立て・10~50kW未満)	基本メニュー + 遠隔監視 + 年次レポート作成 [年平均 26,500円]							
設置年数(年)	1	2	3	4	5	19	20	20年間合計
費用(円)	15,000	15,000	15,000	61,000	15,000	15,000	61,000	530,000

高圧プラン (野立て・1,000kW)	基本メニュー + 遠隔監視 + 年次レポート作成 [年平均 1,000,000円]							
設置年数(年)	1	2	3	4	20	20年間合計	20年契約割引	割引後20年間合計
費用(円)	1,346,000	1,346,000	1,346,000	1,346,000	1,346,000	26,920,000	6,920,000	20,000,000

※上記費用はエクソルが機器・部材の調達、設計・施工した新設案件が対象となる。 ※高所作業車または足場等が必要な場合の費用は含まれていない。
※記載している費用は一例。太陽光発電システムの設置場所、容量、メンテナンス契約の内容など案件によって料金は異なる。
※プランの内容は一例。エクソルのO&Mは他社が設計・施工した発電所でも対応。

改正FIT法オプション

看板設置: 22,000円/枚

再生可能エネルギー発電事業の認定発電設備	区分	名称	所在地	発電出力
再生可能エネルギー発電設備	太陽光発電設備	エクソル八街太陽光発電所	千葉県八街市△△△△××××	2000.00kW
再生可能エネルギー発電事業者		株式会社エクソル	東京都港区芝大門2-4-8	03-5425-2800
保守点検責任者		株式会社エクソル	03-5425-2763	
運転開始年月日	平成27年 6月12日			



設備内容標識(例)

注意喚起標識(例)

フェンス設置: 10,000円~/m (低圧)、15,000円~/m (高圧)



低圧用フェンス(例)



高圧用フェンス(例)

事業認定代行申請: 2,500円/件

※メンテナンス契約と同時の場合、事業認定代行申請は無料となる。

※2017年4月現在の情報。

発電に関わるすべてを「気通貫」ワンストップで行ってまいりました。このワンストップソリューションこそ、弊社ならではの強みだと自負しています。O&Mについても、たんに保守点検を行うだけでなく、長期安定稼働と収益性の向上のためのソリューションをワンストップでトータルに提供するためのものと位置付けています。

「O&Mを超えた新サービス「改正FIT法おまかせプラン」とは？」

太陽光発電所の長期安定稼働に向けて、必要なすべてをパッケージにしたものが「改正FIT法おまかせプラン」です。保守点検ガイドラインに準拠したO&Mを基本に、さらにそれを超え、改正FIT法が求めるすべてを網羅しています。新たに必須要件となった太陽光発電所まわりの「フェンス設置」や、設備概要の標識となる「看板設置」についても対応します。また、事業認定代行申請を行うことも可能です。もちろん、増設プランも承ります。オリジナル工法「X-largeシリーズ」なら、稼働中の発電所に空きスペースがなくてもモジュールの増設が可能です。

事業者の皆様には「面倒なことは気にせず、エクソルにすべてを任せていただきたい」との想いから、「改正FIT法おまかせプラン」

「改正FIT法」は、太陽光発電に歯止めをかけるためのものではありません。急速に導入が進んだ太陽光発電を、日本のエネルギーを支える基幹電源に育てていくためのものです。

基幹電源であるためには、長期安定稼働を実現しなければなりません。周辺環境に配慮して地域との共生を図っていくことも重要になってきます。将来における発電設備のリニューアルについても考えておかなければなりません。太陽光発電には、これまで以上に総合的な知見が必要とされているのです。同時に、事業者には、電力の一翼を担っているという自覚と責任が求められているともいえるでしょう。

「O&Mが義務化されました。「保守点検ガイドライン」の意義は？」

長期安定稼働のためには、O&Mによる発電所の品質維持は不可欠です。私たちは以前から、これを重視していたので、義務化は当然のことと考えています。しかし、太陽光発電はまだ歴史が浅いため、モジュールや架台の点検作業一つをとっても、明確な基準はありませんでした。そのため発電に関わるすべてを「気通貫」ワンストップで行ってまいりました。このワンストップソリューションこそ、弊社ならではの強みだと自負しています。O&Mについても、たんに保守点検を行うだけでなく、長期安定稼働と収益性の向上のためのソリューションをワンストップでトータルに提供するためのものと位置付けています。

「O&Mを超えた新サービス「改正FIT法おまかせプラン」とは？」

太陽光発電所の長期安定稼働に向けて、必要なすべてをパッケージにしたものが「改正FIT法おまかせプラン」です。保守点検ガイドラインに準拠したO&Mを基本に、さらにそれを超え、改正FIT法が求めるすべてを網羅しています。新たに必須要件となった太陽光発電所まわりの「フェンス設置」や、設備概要の標識となる「看板設置」についても対応します。また、事業認定代行申請を行うことも可能です。もちろん、増設プランも承ります。オリジナル工法「X-largeシリーズ」なら、稼働中の発電所に空きスペースがなくてもモジュールの増設が可能です。

事業者の皆様には「面倒なことは気にせず、エクソルにすべてを任せていただきたい」との想いから、「改正FIT法おまかせプラン」

XSOL
株式会社エクソル
京都府京都市中京区烏丸通
錦小路上手洗水町659
烏丸中央ビル
☎0120-33-1139
www.xsol.co.jp

長期安定稼働に向けたソリューション 30年先、40年先を見据えて

改正FIT法が施行され、太陽光発電業界は大きく変わろうとしている。しかし、変化への対応に戸惑い、何から手を付ければ良いのか分からないという事業者も少なくない。太陽光発電は、これからどこへ向かうのか？ エクソルの鈴木伸一社長に聞いた。

取材・文/廣町公則



株式会社エクソル
代表取締役社長
鈴木伸一氏
1982年に三菱電機(株)に入社し、1995年から太陽光発電システム事業に従事。2013年6月から2年間、(一社)太陽光発電協会事務局長を務めた後、2015年7月に株式会社エクソルに入社。代表取締役副社長を経て、現在に至る。



エクソルならではの ワンストップソリューション

改正FIT法が施行されました。これからの太陽光発電業界は？」

改正FIT法は、太陽光発電に歯止めをかけるためのものではありません。急速に導入が進んだ太陽光発電を、日本のエネルギーを支える基幹電源に育てていくためのものです。

基幹電源であるためには、長期安定稼働を実現しなければなりません。周辺環境に配慮して地域との共生を図っていくことも重要になってきます。将来における発電設備のリニューアルについても考えておかなければなりません。太陽光発電には、これまで以上に総合的な知見が必要とされているのです。同時に、事業者には、電力の一翼を担っているという自覚と責任が求められているともいえるでしょう。

「O&Mが義務化されました。「保守点検ガイドライン」の意義は？」

長期安定稼働のためには、O&Mによる発電所の品質維持は不可欠です。私たちは以前から、これを重視していたので、義務化は当然のことと考えています。しかし、太陽光発電はまだ歴史が浅いため、モジュールや架台の点検作業一つをとっても、明確な基準はありませんでした。そのため発電に関わるすべてを「気通貫」ワンストップで行ってまいりました。このワンストップソリューションこそ、弊社ならではの強みだと自負しています。O&Mについても、たんに保守点検を行うだけでなく、長期安定稼働と収益性の向上のためのソリューションをワンストップでトータルに提供するためのものと位置付けています。

皆さんによって、その内容とクオリティには大きなバラつきがありました。その意味で、今回、日本電気工業会と太陽光発電協会による「保守点検ガイドライン」が1つの基準として示されたことは、大きな前進です。

じつは私たちエクソルも、検討メンバーとして、このガイドラインづくりに参画してきました。ですが、まだすべての基準が定められているわけではなく、しばらくは走りながら詳細を詰めていくこととなります。エクソルは今後も、現場での豊富な経験を、O&Mの新たな基準づくりに役立てていきたいと考えています。

エクソルが考えるO&M、ワンストップソリューションとは？」

O&Mと一言でいいますが、それを具現化するためには、太陽光発電の開発・計画から、EPC・運営・管理・アフターまで、幅広いノウハウが必要です。そこには、電気関係だけでなく、建築・土木関係のスキルも含まれます。それらはすべて関連性をもっており、1つとして独立して成り立っているものではありません。はじめにも触れたとおり、これからは総合的な知見が、より重要になってくるのです。

エクソルは以前から、太陽光